

**エゾシカの立木食害等が天然更
新等に与える影響調査事業
(平成 25 年度)**

報告書

2014 年 (平成 26 年) 3 月

北海道森林管理局
株式会社さっぽろ自然調査館

目 次

第 1 章 全体計画と対象地域

1.1 事業の目的と実施内容	1-1
1.2 事業スケジュールと実施体制	1-3
1.2.1 事業スケジュール	1-3
1.2.2 実施体制	1-3
1.3 調査対象地域の概要	1-4
1.3.1 今年度の対象地域	1-4
1.3.2 対象地域の森林現況	1-5
1.3.3 対象地域のエゾシカの生息密度	1-7

第 2 章 影響調査の方法および結果

2.1 調査地の選定方法	2-1
2.1.1 調査地の基本条件	2-1
2.1.2 現地踏査による候補箇所の選定	2-1
2.1.3 エゾシカ生息密度を用いた選定	2-1
2.1.4 調査地の位置	2-2
2.2 影響調査の方法	2-4
2.2.1 現地調査の日程	2-4
2.2.2 固定調査区の設定	2-5
2.2.3 毎木調査	2-5
2.2.4 稚樹調査	2-6
2.2.5 林床植生調査	2-7
2.2.6 周辺環境の記録、写真撮影	2-7
2.3 各調査地の調査結果	2-8
2.4 調査結果の概要と解析結果	39
2.4.1 データの概要と整理・解析方法	39
2.4.2 エゾシカの生息密度との対応	41
2.4.3 対象地域のエリア区分	44
2.4.4 主な出現種とエゾシカの選好性	45
2.4.5 エゾシカによる影響の評価	49

第 3 章 森林官等による簡易調査の結果

3.1 簡易調査の方法	3-2
3.1.1 簡易調査の実施概要	3-2

3.1.2	使用した簡易チェックシートの昨年度からの変更点	3-2
3.2	簡易チェックシートの回答状況	3-5
3.2.1	人天別回答件数	3-5
3.2.2	月別回答件数	3-5
3.2.3	管理署別回答件数	3-5
3.2.4	調査林小班の重複状況	3-7
3.3	設問の回答結果	3-8
3.3.1	各設問の記入率	3-8
3.3.2	調査環境	3-9
3.3.3	A 樹高 2m 以上の天然木	3-9
3.3.4	B 林床植生	3-13
3.3.5	シカの痕跡	3-16
3.3.6	植栽樹種の食痕	3-18
3.3.7	回答者の属性	3-27
3.3.8	自由記述について	3-28
3.4	食痕の確認傾向に関する解析	3-29
3.4.1	管理署別の食痕確認率	3-29
3.4.2	季節的な食痕確認率の変化	3-31
3.4.3	詳細調査地における詳細調査と簡易調査の比較	3-33
3.5	多重対応分析とクリギングを用いたエゾシカの影響評価（試行）	3-34
3.5.1	多重対応分析による影響のスコア化	3-34
3.5.2	クリギングによる推定	3-37
3.6	まとめ	3-46
3.6.1	収集データと簡素化したチェックシートの有効性	3-46
3.6.2	調査時期とサンプリング	3-46
3.6.3	調査精度の向上に向けた取り組み	3-46
3.6.4	簡易チェックシートの改善について	3-46
3.6.5	クリギング手法を用いた地図化による影響評価	3-47

第 4 章 影響調査検討会の実施

4.1	影響調査検討会の日程と委員	4-1
4.2	影響調査現地検討会	4-3
4.2.1	日程・実施内容	4-3
4.2.2	検討会の成果	4-5
4.3	第 2 回影響調査検討会	4-10
4.3.1	日程・実施内容	4-10
4.3.2	検討会の成果	4-11

第5章 今後の課題

- 5.1 5年間の詳細調査の総括と今後のモニタリング内容 ----- 5-1
- 5.2 今後の簡易調査の方法について----- 5-2
- 5.3 森林への影響に対する対策への活用方法について ----- 5-3